

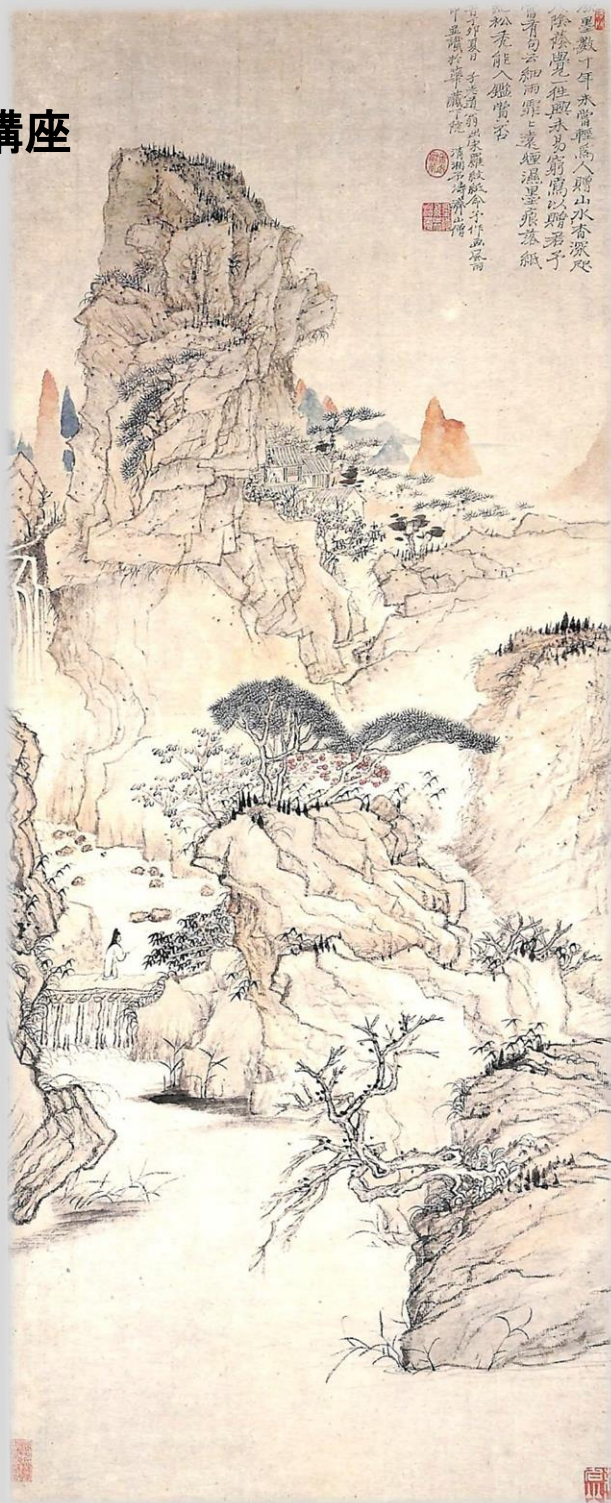
旭川市報道依頼

各報道機関 様

発表日	平成 28 年 9 月 2 日
発信課 担当者	文化振興課 香月（カツキ）
連絡先	電 話 内線 8-6329
	F A X
	E-mail

分 類	イベント・行事 募集 契約・入札 会議・説明会 その他 (該当する分類を囲むこと。)
日 程	平成 28 年 9 月 24 日（土曜日）～平成 28 年 9 月 24 日（土曜日）
発表項目 (行事名)	井上靖記念館 文学講座
概 要 (趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。)	市民に広く文学に親しむ機会を提供することを目的として、旭川工業高等 専門学校教授、石本裕之氏をお招きし、文学講座を開催いたします。 演題 井上靖の最後の短篇集「石濤（せきとう）」から二編 —井上文学、老境の対話 開催日時 平成 28 年 9 月 24 日（土曜日）午後 1 時 30 分から午後 3 時まで 開催場所 井上靖記念館ラウンジ（旭川市春光 5 条 7 丁目） 定員 50 名（事前予約が必要です。） 参加料及び観覧料 無料 申込 電話（0166-51-1188）または F A X（0166-52-1740）
添付資料	有 ・ 無 チラシ (有・無のいずれかを囲むこと。) ※ 有の場合、資料の内容を記入すること。なお、別途冊子等の配付を希望 する場合は、その旨記入すること。
報道（取材）に当 たってのお願い	その他詳細については、井上靖記念館にお問合せください。 電話 51-1188 FAX 52-1740 担当 上田
備 考	

井上靖の最後の短篇集『石濤』から二編
—井上文学、老境の対話



石濤 細雨叫松図軸 上海博物館蔵

石濤の絵が一点、突然舞い込んで来ましてね。これには驚きました。なかなかいい絵なんです。石濤は日本人好みで、日本にもかなりの数の石濤が入っていると思いますが、私のところにやって来たものは、その中で第一級のものと言えるかどうかは判らないにしても、まあ、上の部に入るものでしょうね。

(「石濤」より)

平成28年 9月24日(土)

場所：井上靖記念館ラウンジ

時間：午後1時30分より3時まで

講師：国立旭川工業高等専門学校教授 石本 裕之 氏

参加料：無料

申込：電話で当館まで

井上靖記念館

指定管理者 特定非営利活動法人 旭川文学資料友の会
〒070-0875 旭川市春光5条7丁目
TEL 0166-51-1188 / Fax 0166-52-1740

《講師プロフィール》

石本裕之

Hiroyuki Ishimoto



札幌市生れ。

北海道大学文学部卒業

北海道大学大学院文学研究科東洋哲学専攻修士課程修了

現在、国立旭川工業高等専門学校教授。専攻は中国哲学。

北海道文学館評議員

小熊秀雄賞選考委員

日本中国学会、宮沢賢治学会、全国漢文教育学会、北海道
中国哲学会等に所属。

著書：『論語の思想史』（汲古書院・共著）、『莊子の中の孔子』（響文社）、『宮沢賢治 イーハトーブ札幌駅』（響文社）
など。